

令和 6 年度 京都市予算案 事業概要

都市計画局

事務事業名	洛西地域の持続可能な公共交通ネットワークの構築		
予算額	60,900 千円	新規・充実・継続の別	新規
担当課	歩くまち京都推進室(222-3483)		
<p>【事業実施に至る経過・背景など】</p> <p>洛西地域では、4つのバス事業者により、住宅地から鉄道駅に接続する路線バスがきめ細かに運行されているが、人口減少や高齢化の進行等によるバス利用者の減少、さらには、担い手不足の深刻化等により事業者を取り巻く経営環境は厳しさを増している。</p> <p>こうした中、将来に渡り地域の生活交通を維持・確保していくため、多くのバス事業者が運行しているという特性をいかし、事業者間連携による利便性向上を図りながら、効率的で持続可能なバスネットワークを構築することが求められている。</p> <p>令和5年4月に立ち上げた「洛西“SAIKO”プロジェクト」の一環である、交通のバージョンアップとして以下の3点を柱に取組を進め、御利用状況に応じた持続可能な交通体系を構築することで、洛西地域の活性化、賑わい創出につなげていく。</p> <p>① バス事業者を気にすることなく利用できるシームレスな運賃制度の実現 ② 持続可能なバスネットワーク構築に向けたバス路線の再編 ③ 利用拡大に向けたモビリティ・マネジメントの推進</p>			
<p>【事業概要】</p> <p>1 ICカードシステム導入に対する補助 シームレスな運賃制度の実現に資する「ICカードシステム」について、令和6年度に導入を予定している事業者に対し支援を行う。</p> <p>2 洛西地域における旅客流動調査 洛西地域における持続可能な交通体系の検討に当たっての基礎データとするため、バス利用の詳細（乗車・降車停留所、利用券種、乗車目的等）の把握に向けた「旅客流動調査」を実施する。</p> <p>3 洛西地域におけるモビリティ・マネジメントの推進 洛西地域の生活交通の維持・確保に向けては、地域にお住まいの方、また、訪れる方々が継続的に公共交通を利用することが重要であることから、路線図や時刻表などの公共交通に関する情報を取りまとめたリーフレットを広く配布し、「自分ごと」、「みんなごと」の意識を高める。</p> <p>4 洛西地域の公共交通PR 洛西地域の持つ魅力と公共交通の利便性の高さを、公共交通事業者と連携しながら沿線地域にお住まいの方々をはじめ、幅広くPRする。</p> <p>5 洛西バスターミナルへの共通案内板の設置等 洛西バスターミナルに複数のバス事業者をまとめた路線図等を掲出するための共通案内板を設置するなど、より分かりやすい情報発信を図る。</p>			
<p>【参 考（他都市の状況・事業効果など）】</p>			